

PRESS RELEASE

小学生向け「熱中症予防」出前講座を開催 認定看護師が”自分で命を守る力”を伝えます

6月16日(火)10:55～11:30 @愛知県半田市 岩滑小学校



知多半島総合医療センターでは、夏本番を前に看護師が市内小学校を訪問し、熱中症予防の大切さを伝える出前講座を実施します。

講師は集中治療病棟所属のクリティカルケア認定看護師（救急看護と集中ケア分野を統合した専門的な知識とスキルを持つ看護師）。近年増加する熱中症への理解を深めながら、子どもたち自身が「危険に気付き、行動する力」を身につけることを目的に開催します。

講座では、水分補給のタイミングや暑さへの注意点に加え、「どんな時に危険なのか」「友達や家族が体調不良になった時はどうするか」などを、児童にも分かりやすく、クイズや実演を交えながら学びます。

【日 時】 2026年6月16日(火) 10:55～11:30

【場 所】 半田市立岩滑小学校 体育館（半田市岩滑高山町5-55）

【参加者】 小学校4・5・6年生 約240名、他

【注意事項】 一部児童については、撮影不可のためご了承ください。該当児童は当日ご案内いたします。また取材に来られる際は、事前に下記までご連絡ください。

【開催の背景】 近年、気温上昇に伴い、子どもの熱中症リスクが高まっています。特に屋外活動や登下校など、日常生活の中にも危険が潜んでおり、早い段階から予防意識を見つけることが重要です。当院は「地域全体で命を守る」啓発活動にも力を入れており、本講座もその一環として実施します。



【講師】 クリティカルケア認定看護師 ^{きとう ゆき} 木藤 友喜

看護師として20年目。2025年にクリティカルケア認定看護師（日本看護協会によって認定される資格）を修了。

【コメント】

今年の夏も、厳しい暑さが予想されています。熱中症のサインを知り、夏バテ知らずの習慣を身につけて皆さんが健康に夏を楽しめるよう、具体的な方法を分かりやすくお伝えします。

事前連絡・お問い合わせ先

地方独立行政法人知多半島総合医療機構
経営企画課 企画・財政係 担当:福岡

☎ 0569-89-0515(内線2932)

✉ kikaku.zaisei@chitahantogmo.or.jp